

幼いころ虐待を受けた高齢者は 歯を失うリスクが14%高い

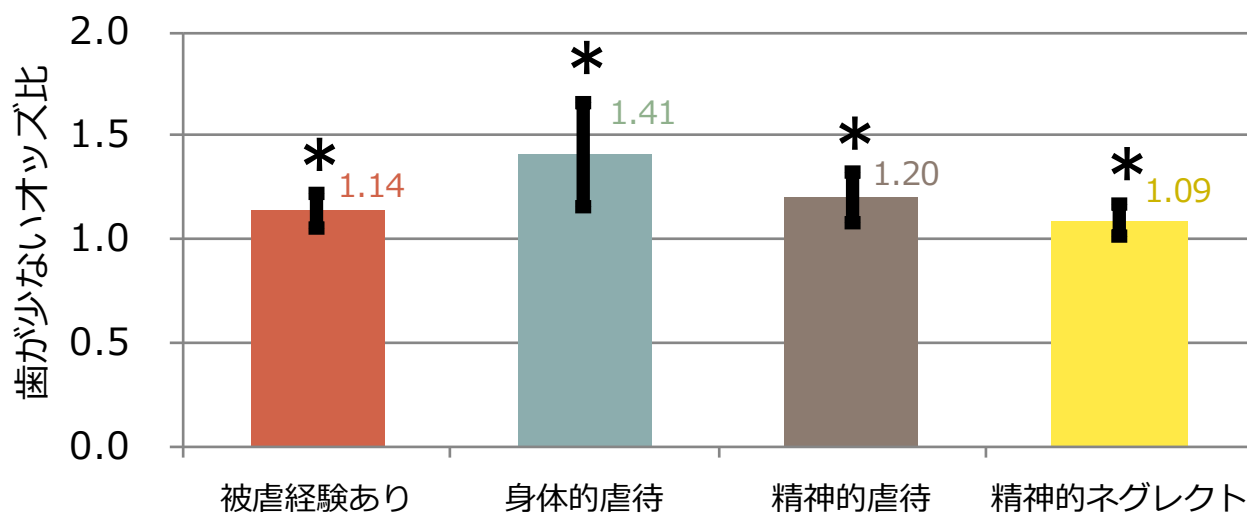
幼少期の逆境体験・環境は、生涯にわたり口腔や全身の健康に影響する可能性が報告されています。しかし、高齢期の歯の状態については研究がありませんでした。

そこで、高齢者を対象に、18歳までの被虐待経験（身体的虐待・精神的虐待・精神的ネグレクトのいずれかを受けた経験）と、現在の歯の本数の関連を調べました。

その結果、年齢・性別・幼少期の経済状態・学歴・職業・所得・現病歴・喫煙状態を考慮しても、18歳までに虐待を受けたことのある高齢者は、歯が少ないリスクが14%高いことが示されました。身体的虐待・精神的虐待・精神的ネグレクトを個別に分析しても、それぞれで歯が少ないこととの関連がみられました（図）。

この研究から、子供の虐待を予防することは、生涯の口腔の健康を保つことに寄与する可能性が示されました。幼少期からの環境が重要といえます。

お問い合わせ先：東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野
大学院生 松山祐輔 y-matsuyama@dent.tohoku.ac.jp



*: $P < 0.05$ (統計学的に意味のある差を示す指標)

図. 幼少期の被虐待経験と高齢期の歯の関連 (n = 25,189)



【背景】

虐待などの幼少期の逆境体験は、生涯の健康に関連することが、ライフコース疫学の知見により示されている。幼少期の逆境体験は、不健康な行動・免疫力の低下などを介して、成人期以降の口腔の健康にも影響することが示唆されている。しかし、高齢期にまで影響するかは明らかでない。本研究は、18歳までに受けた被虐待経験と高齢期の歯の本数の関連を明らかにすることを目的とした。

【対象と方法】

日本老年学的評価研究プロジェクト（Japan Gerontological Evaluation Study, JAGES）の2013年横断調査データを分析した。この調査では、日本の65歳以上地域在住高齢者に自記式調査票を郵送し、被虐待経験の項目を含む調査票に対して27,575名から回答を得た（回収率71.1%）。目的変数は現在歯数とし、20本以上、10-19本、5-9本、1-4本、0本の5段階で使用した。幼少期の被虐待経験は、18歳までに身体的虐待・精神的虐待・精神的ネグレクトのいずれかを受けたこととした。年齢・性別・幼少期の経済状態・学歴・職業・所得・現病歴・喫煙状態を調整した多変量順序ロジスティック回帰分析で、被虐待経験と現在歯数の関連を検討した。

【結果】

現在歯数の項目に回答した25,189名のうち、14.8%が被虐待経験を有していた。その内訳は、身体的虐待が1.4%、精神的虐待が5.3%、精神的ネグレクトが11.3%だった（重複あり）。記述集計の結果、被虐待経験がある人は歯が少なかった（表）。多変量順序ロジスティック回帰分析の結果、被虐待経験のある人は、歯が少ないリスクが14%高かった（調整後オッズ比[95%信頼区間] = 1.14 [1.06, 1.22]）。虐待の種類別でも、それぞれで歯が少ないこととの関連が認められた（調整後オッズ比[95%信頼区間]：身体的虐待 = 1.41 [1.16, 1.71]，精神的虐待 = 1.20 [1.08, 1.34]，精神的ネグレクト = 1.09 [1.01, 1.17]）

【結論と意義】

幼少期の被虐待経験は、高齢期の歯の本数が少ないことに統計学的に有意に関連していた。幼少期の環境が、生涯の口腔の健康に重要であることが示唆された。

【論文発表】

Matsuyama Y, Fujiwara T, Aida J, Watt RG, Kondo N, Yamamoto T, Kondo K, Osaka K. Experience of childhood abuse and later number of remaining teeth in older Japanese: a life-course study from Japan Gerontological Evaluation Study project. *Community Dent Oral Epidemiol.* 2016; [Epub ahead of print].

【謝辞】

本研究は、日本老年学的評価研究(the Japan Gerontological Evaluation Study, JAGES)プロジェクトのデータを使用し、厚生労働科学研究費補助金(長寿科学総合研究事業, H25-長寿-一般-003)等による助成を受けて実施しました。記して深謝します。

表. 幼少期の被虐待経験と高齢者の歯の本数の関連

	全体		20本以上		10-19本		5-9本		1-4本		0本	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
被虐待経験												
あり	3,730	(14.8)	1,737	(46.6)	822	(22.0)	425	(11.4)	307	(8.2)	439	(11.8)
なし	20,211	(80.2)	10,568	(52.3)	4,313	(21.3)	2,075	(10.3)	1,334	(6.6)	1,921	(9.5)
未回答	1,248	(5.0)	440	(35.3)	286	(22.9)	175	(14.0)	128	(10.3)	219	(17.5)
合計	25,189	(100)	12,745	(50.6)	5,421	(21.5)	2,675	(10.6)	1,769	(7.0)	2,579	(10.2)